

## 多面的機能支払交付金事業

### (1) 優良活動組織の選考における評価の主な内容

- ① 地域内で適切に役割分担を行い、地域全体で農地の保全に力を入れていること。
- ② 役員が中心となり声掛けを行い、住民が一体となって獣害対策に力を入れ、猪や鹿の食害を減少させた。さらに、その被害により耕作ができなかった農地 131 アールにて水稻の栽培を再開した。
- ③ 近隣の企業が設立した農業法人を受け入れ、農地を守る取組を行っている。

### (2) 佐伯市の取組

- ① 活動組織数 ※平成 29 年度実績  
33 組織
- ② 取組面積  
田 603 ヘクタール 畑 81 ヘクタール 合計 684 ヘクタール  
本市農用地面積の約 41%をカバーしている。
- ③ 交付金  
(総事業費) 3,697 万 3,000 円  
(負担内訳) 国 1/2 1,848 万 6,000 円 県 1/4 924 万 3,000 円  
市 1/4 924 万 4,000 円
- ④ 活動組織 (保全管理組合) の主な取組内容
  - ア. 農用地、農道、農業用水路の点検管理
  - イ. 農道、農業用水路等の補修
  - ウ. 景観形成  
ヒマワリやレンゲ等の作物をは種し、農村の良好な景観を形成する活動
  - エ. 農業者以外の地域住民との交流活動  
農地周辺や農道等のゴミ拾い等を、地元小学生を含む地域住民と交流を目的として実施する
  - オ. 農業用施設の長寿命化  
農道や水路等の大規模な補修工事を行う